

復興 被災地のいま

被災者支援・復興支援活動の取り組み

塩釜市社会福祉協議会

被災と現状

東日本大震災では、市の沿岸部に津波が襲来し、津波の高さは、本土側では概ね1.5m～4.8m、浦戸地区では8m(標高)を超え、浸水範囲が本土地区では市域面積の約22%、浦戸地区では全島において居住区域に達するなど甚大な被害をもたらしました。

本会では、3月13日より3ヶ月間、災害ボランティアセンターを設置し市内外から駆けつけられたボランティア(約8,000人)の協力を得て被災地域の早期復旧に尽力いたしました。

震災の被害により住宅を失った住民は仮設住宅での生活を余儀なくされ、3年半が経過し、災害公営住宅の整備など復興に向けた歩みが少しずつ進められ新しい生活を始められている方もおられますが、未だに仮設住宅で生活なされている方が多い状況です。以前より、人口流出による市全体の高齢化、地場産業の衰退が問題視されておりましたが震災を経てより深刻化しており応急仮設住宅入居者の大半は高

齢者であり自立が困難な状態です。

災害公営住宅は、平成27年度まで8つの地区(伊保石、清水沢、錦町、錦町東、北浜、桂島、野々島、寒風沢、朴島)に計420戸の整備が予定されておりありますが、工事の遅れなどもあり整備済戸数は現在71戸となっています。

応急仮設住宅整備戸数 206戸、現在入居戸数 148戸
 みなし仮設住宅(民間賃貸住宅) 総契約戸数 606戸、現在入居戸数 355戸
 災害公営住宅整備済戸数 伊保石地区(31戸)、錦町(40戸) ※平成27年1月入居

塩竈市ふれあいサポートセンター

本会では、被災者支援事業として市からの委託で平成23年11月から「塩竈市ふれあいサポートセンター」を運営しております。ふれあいサポートセンターは応急仮設住宅の空き部屋に拠点を設け、仮設住宅の環境整備や日常に



おける健康管理相談、戸別訪問による生活相談、支援者ネットワーク会議の開催、地域やボランティアとの交流会等を行っております。

担当する職員は所長、副所長、生活支援員(4名)、管理員、保健師、看護師の9名で運営しており応急仮設住宅入居者には継続的な訪問により、いつでも相談できるような安心感をもっていただけています。また、みなし仮設住宅の要支援世帯(約30世帯)や災害公営住宅にも定期的に訪問し生活相談等を行い、行政機関や町内会、地域の民生委員と連携しさまざまな支援を行っています。

復興支援センター

震災直後に被災地域の復旧に携わった災害ボランティアセンターの流れを引き継ぐ形で、市内の復興を側面から支える復興支援センターを設置しており、被災地域や仮設住宅へのボランティアの派遣や町内会や地域の民生委員等と連携し見守り体制の構築、被災地域でのコミュニケーション再生を目的にサロ



ン活動等を実施しております。サロン活動は、震災の被害が大きかった2地域で毎月1回、独居や普段はあまり家を出る機会が少ない高齢者を対象に、「映画とお茶の会」として地域の民生委員や婦人会の協力により実施しております。毎回、25名前後の参加者とおられる方は久しぶりのお茶飲み話しを楽しんでいただいている様子で、開催を心待ちにいただいています。

本当の復興には、まだまだ時間を要すると思われませんが、今後とも社協として地域の方々の協力を得ながら被災者支援・復興支援活動に取り組んでまいります。

オススメ製品の紹介

NPO法人みやぎセルフ協働受注センターでは、働く障害者の方々に応援しています!
 URL <http://www.miyagi-selp.org>
<http://www.facebook.com/miyagiselp>

県内の障害者就労支援事業所で作るオススメの製品を紹介します。

デザイングラス・和風小物・手作り小物・デコパージュ小物

あしあとでは、着物生地や和風プリントを活かした小物やかわいい手作り商品、レーザー加工機を使ったオリジナル商品を製造・販売しています。今回はその中からデザイングラス・和風ポシェット・ポプリポーチ・デコパージュマグネットを紹介させていただきます。利用者の方々の魅力あるデザイン・配色をお楽しみください。
 また、各種オーダーにも対応しており、個人様の注文だけでなく企業様からの発注にも力をそそいでおります。剣道防具の修理・販売やリメイク等も行っており、様々なご要望に対応致しておりますので、お気軽にご用命ください。



指定就労継続支援多機能型あしあと

〒980-0003 仙台市青葉区小田原5丁目1-16 TEL/022-748-4211 FAX/022-748-4212
 ✉ shuorou-shien@ashiato-sendai.jp ホームページ <http://www.ashiato-sendai.org>

産業カウンセラーの基本は傾聴

「上質な職業人生」実現のため、働く人が抱える問題を、自らの力で解決できるよう援助する資格。そのため、メンタルヘルスの推進、キャリア・カウンセリング、人間関係開発などの専門的知識と傾聴の態度と技法を学びます。

受講生募集中

募集期間：1/9-2/20

JAICO 50年の実績、年間約4,000人(通学制・通信制)が学ぶ信頼のプログラム

産業カウンセラー養成講座

平成27年4月5日開講

募集定員 仙台教室：48名(土曜コース：24名・日曜コース：24名)
 盛岡教室：24名、青森・秋田・山形・郡山教室：各12名

一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 東北支部
 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-6-15 チコウビル503号 TEL 022-715-8114 FAX 022-715-8115

細部はWebで! <http://www.counselor-tohoku.jp/>

